

# 熊谷市・妻沼小学校 地震発生対策ガイドライン

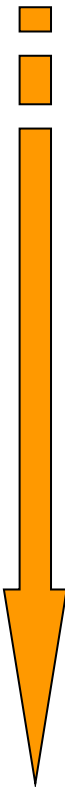
熊谷市立妻沼小学校 平成 28 年 4 月



- 児童の無事を確認し、冷静な行動で安全な場所に避難させる。
- 施設・設備の被害状況等を点検し、状況に応じて適切に対応する。
- 家庭との連絡方法の確認を徹底する。
- ※ 校舎は、耐震化工事が終了していることを前提に下校を判断する。
- ※ 地震発生翌日、登校できない場合は原則として自宅待機とする。
- ※ 地震の震度は、NHK（TV）の地震速報（熊谷市の震度）とする。



地震の揺れの大きさ	初動対応マニュアル
<p><b>震度3以下</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被害報告なし。</li> <li>・ 屋内にいる人のほとんどがゆれを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の安全を確保させる。</li> <li>○ 被害の状況に応じて、一時的に安全な場所に避難させる。</li> <li>○ 通常の授業を行う。</li> <li>○ 下校時の注意をし、通常の下校をさせる。</li> </ul>
<p><b>震度4</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被害報告なし。</li> <li>・ 一部の人は身の安全を凶ろうとし、寝ている人のほとんどが目を覚ます。</li> <li>・ 場所によっては物が落ちる。</li> <li>※ テレビやラジオ等の情報に注意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の無事を確認し、一時的に安全な場所に避難させる。</li> <li>○ <b>防犯メールを配信する。</b></li> <li>○ 原則として通常の授業を行う。</li> <li>○ 下校については、下校時の注意をし、<b>必要に応じて、地区別に一斉下校させる。</b></li> <li>○ <u>教職員で下校指導にあたる。</u></li> <li>○ 施設設備の点検を行い、市教委に報告する。</li> </ul>
<p><b>震度5弱以上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被害報告あり。</li> <li>・ 壁や天井にヒビ、棚の本が落ちるなど。</li> <li>・ 立っていることが困難になる。</li> <li>・ 停電などが起きる。</li> <li>※ テレビやラジオ等の情報に注意し、熊谷市の防災計画に従って行動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の無事を確認し、一時的に安全な場所に避難させる。</li> <li>○ <b>防犯メールを配信する。</b></li> <li>○ <b>授業を打ち切る。</b></li> <li>・ <b><u>ただし、震度5弱に限っては、施設設備等の安全が確認できた場合は、授業を継続することができる。</u></b>下校については、下校時の注意をし、<b>必要に応じて、教員引率の元、地区別に一斉下校させる。</b></li> <li>○ <u>震度が5強以上の場合は、保護者への引き渡しを行う。</u></li> <li>○ 学校では保護者の引取があるまで、一時的に学校で保護する。また、留守家庭等、状況に応じて留め置く。</li> <li>● 避難所開設への協力             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館等の避難スペースの確保と受入の準備</li> <li>・ 臨時休業等の適切な措置</li> </ul> </li> </ul>



保護者への引き渡しの判断基準	
震度5弱	状況により判断
震度5強以上	保護者への引き渡し

熊谷市の活動体制  
 震度5弱 : 災害警戒本部  
 震度5強以上 : 災害対策本部  
 自動的に設置される。